

事業評価書

補助事業名	美保飛行場関連公共用施設（交通施設：市道改良舗装事業）整備事業						
補助事業者名	境港市						
実施場所	境港市上道町外						
補助事業の成果の目標	交通環境の改善を図ることを目的として、道路の維持修繕に必要な経費に充てるための基金の積み立てを行う。市道境 1 2 9 号線は、整備後数十年経過し舗装路面のひび割れやわだちが目立っている。本路線の改良舗装工事を行い車両の走行音及び振動を軽減することを目的とする。						
補助事業の内容	市道境 1 2 9 号線 舗装改良工事 A = 4, 8 0 0 m ²						
補助事業の始期及び終期	平成 2 3 年度から平成 2 7 年度						
事業費及び交付金額		2 3 年度	2 4 年度	2 5 年度	2 6 年度	2 7 年度	計
	事業費	円	円	円	円	円	円
	基金						
	交付金額	50,000,000	37,000,000	15,000,000	15,000,000	19,200,000	136,200,000
	市町村費					96,926	96,926
	その他						
	運用益		15,054	26,144	30,628	60,088	131,914
	計	50,000,000	37,015,054	15,026,144	15,030,628	19,357,014	136,428,840
	基金処分額					136,428,840	136,428,840
	基金残額	50,000,000	87,015,054	102,041,198	117,071,826	0	
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	この事業を実施したことにより、地区内住民の生活道路としての安全性、利便性が向上し交通環境の改善が図れた。施工後にアンケート調査を行った結果、舗装の亀裂や凸凹、車両走行時の振動や騒音が無くなった等、整備前の道路と比較し改善したとの回答をいただいている。 本事業が防衛省の交付金事業であることは、工事案内文書、工事看板及びアンケート用紙に記載し、近隣住民への周知を図った。						
事業の改善策及び今後の対応	地域住民の理解を得ながら事業を実施する。						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

注：1 基金事業の場合には、事業費及び交付金額の欄に、年度ごとの基金ごとの基金造成額（交付金・市町村費等・その他・運用益・計）、基金処分額及び基金残額についても記載すること。

2 事業の評価に際して第三者機関を活用した場合は、当該第三者機関の名称及び構成員等を記載すること。